

2020年6月19日

## 声明8

学校法人同朋学園新型コロナウイルス対策本部

本部長 甲村和博

以下の通り対応マニュアルを作成しました。

### 新型コロナウイルス感染症への対応マニュアル

#### <登校時>

1. 大学においては、入構時に学内に設置したサーマルカメラで検温させる。名古屋キャンパス内の設置場所は、Do プラザ閲蔵1階と音大A号館出入口の2箇所。小牧キャンパスは事務棟1階等に検温器を設置。高校、幼稚園は登校前に検温させ、発熱や体調不良の生徒・園児は登校させない。
2. 37.5°C以上の熱が感知された者や、登校後に体調不良を訴えた者は、陰圧テント等に隔離する。

#### <学生・生徒・園児、教職員で感染したことが判明した場合>

1. 学内での感染者の活動範囲を特定し、施設設備、物品の消毒を徹底する。
2. 消毒箇所及び物品は、消毒後3日間使用禁止及び立入禁止とする。
3. 学校内で感染者が同時に複数出た場合は、臨時休業を含めて検討し、機関ごとに個別に対応する。
4. 保健所、文部科学省へ報告する。

#### <濃厚接触者への対応>

濃厚接触者は12日間自宅待機とし、その後発熱や体調に異常がなければ登校させる。

##### ※濃厚接触者の定義

患者が発症する2日前から1m程度の距離で、マスクをせずに15分以上会話した場合などが該当。  
1m以内でマスクをせずに15分以上会話した相手が2日以内に発症したら濃厚接触者と判断されるが、マスクをしていれば該当しない。マスク無しでも1m以上離れている場合は濃厚接触には当たらない。

#### <濃厚接触者ではない接触者への対応>

3日間自宅待機とし、その後発熱や体調に異常がなければ登校させる。

以上